

# 熱気に包まれる 二日間

本市を代表する夏の伝統行事「八重垣神社 祇園祭」が4日、5日に開催されます。

今年は下出羽区が年番町を務め、5日の「連合渡御」では、20基以上の神輿が練り歩き、市街地は熱気で包まれます。

## 八重垣神社 祇園祭

8月4日(火)  
5日(水)

### 4日(火) 女神輿渡御

全国でも珍しい女性だけで担ぐ「女神輿」。八日市場駅前前のJ.T跡地に集合した10基の女神輿は、17時30分から八重垣神社周辺(見徳寺前を通り多田屋前)を目指し、町内を練り歩きます。

### 5日(水) 神輿連合渡御

年番町・下出羽区を先頭に、各町内から集まった神輿は10時30分に八日市場小を出発。「あんりゃあどした!」という独特の掛け声とともに20基以上の神輿が、大迫力で渡御します。

道中、神輿の列に向けて沿道から大量の冷水が浴びせられると、担ぎ手、観客ともに一層の盛り上がりを見せます。

#### ◆渡御順序

- 神輿は次の順で渡御します。
- ①下出羽
  - ②仲町
  - ③砂原
  - ④東本町
  - ⑤西本町
  - ⑥横町
  - ⑦福富町
  - ⑧萬町
  - ⑨田町
  - ⑩上出羽

※連合渡御コースは下図参照

担ぎ手を募集中です。希望者は市観光協会事務局(左記)へお問い合わせください。

問 産業振興課商工観光室

☎ 73・0089

## 日程

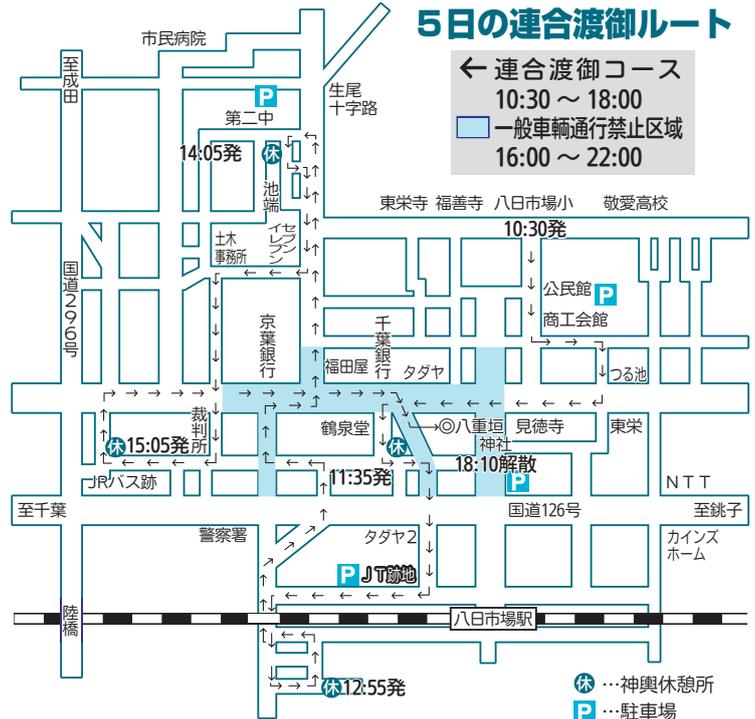
### 4日

山車巡行 9時～16時30分  
女神輿渡御 17時30分～21時

### 5日

神輿連合渡御 10時30分～18時  
神社神輿渡御 18時10分～22時

## 5日の連合渡御ルート



## 市内循環バスの運行

祇園祭の交通規制により迂回運行します。

### 【全路線で休止の停留所】

籠部田、法務局前、富谷、公民館入口、公民館、本町、通商店街、東本町、田町、二中前、上出羽、仲町

※詳細は運行情報案内☎73・0093、または環境生活課市民生活班☎73・0088までお問い合わせください。

## 本市勢 最優秀をW受賞

### 海匠支部消防操法大会

旭スポーツの森公園（旭市）で6月28日、第55回海匠支部消防操法大会が開催されました。

本市から、ポンプ車操法の部に中央分団第4部と同第3部が、小型ポンプ操法の部に中央分団第5部と飯高分団第1部が出場し、中央分団第4部と同第5部が最優秀賞に輝きました。大会結果は次の通りです（敬称略。個人表彰は本市選手のみ）。

#### ◆ポンプ車操法の部（出場5か部）

【団体】最優秀賞…中央4部 優秀賞…中央3部 優良賞…旭市第1中隊第3分団第1部 【個人】指揮者…黒須健（中央4部） 1番員…大川智文（中央3部） 2番員…本田好一郎（中央4部） 3番員…山中聖士（中央4部）



演技を披露する中央分団第4部

#### ◆小型ポンプ操法の部（出場5か部）

【団体】最優秀賞…中央5部 優秀賞…旭市第2中隊第6分団第3部 優良賞…旭市第1中隊第2分団第2部 【個人】1番員…鈴木克浩（中央5部） 2番員…市原直（中央5部） 3番員…磯部進一（中央5部）

## 全員協力で溺れた男性救助

### 8人に消防感謝状

海で溺れた男性を救助したとして、市内や旭市の男性に匝瑳市横芝光町消防組合から感謝状が贈られました。

感謝状を贈られたのは、伊藤武則さん（市内栢田）と鶴ノ沢一也さん（市内川辺）、常世田常行さん（旭市）、越川篤さん（市内長谷）、堀越智宏さん（旭市）、秋葉靖之さん（市内野手）、林康弘さん（旭市）、吉田直矢さん（旭市）の8人。6月29日に同消防本部で感謝状を受け取った伊藤さんは「みんなの連携プレーで助けることができた」と話しました。

8人は5月6日午前、栄地区栢田の海岸で男性が溺れているのを発見し、ロープで引き上げ救出。男性は心肺停止状態でしたが、救急搬送先の病院で一命を取り留めました。



贈呈式に出席した6人（2人欠席）

寄贈された「トレドへの忘れ物」  
隣に立つ、羽生さん（右）と太田市長



120号の大作を寄贈  
酒々井町の画家・羽生さんから

酒々井町在住の画家・羽生智樹さんから市へ、同氏の絵画作品が寄贈されました。寄贈作品「トレドへの忘れ物」は、制作に1年以上を費やした120号の油彩画。羽生さんは、八日市場公民館で平成15年から毎年、同氏も出展する展覧会を開いてきたことから寄贈を思い立ったということで、「何かお礼をしたいと考え、地元の方になじみのある展示品を選んだ」と話していました。作品は、同館内の談話ロビーで展示しています。

## 飯高特支と災害協定締結

県立飯高特別支援学校と市は7月3日、災害時に同校施設を避難所などに利用できる協定を結びました。この協定は、大規模な災害が発生した場合、市の要請で、同校の運動場や体育館を避難所として利用できる内容です。

調印式で、太田市長が「地域避難所としてありがたい。今後も力添えをいただきたい」と述べると、同校の平野洋一校長は「初期対応は学校の役割。『地域とともに歩む学校』として体制を整えていきたい」と話しました。



協定を締結した同校の平野校長（左）と太田市長

## 野田、栄両小 体育館建設始まる

野田小で6月24日、栄小で7月4日、それぞれ関係者約40人が出席し、新体育館の改築工事起工式が行われました。式典で太田市長は「広く明るい運動場で子どもたちはのびのびと成長できる。完成を心待ちにしてほしい」とあいさつし、工事期間中の無事故と一日も早い完成を願いました。

体育館は、ともに鉄筋コンクリート造2階建てで、来年2月末に完成予定です。



くわ入れをする太田市長  
（野田小学校）